

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

### 1 目指す姿と数値目標

#### 企業理念

食卓に、自然としあわせを。スパイス＆ハーブの可能性を追求し、おいしく、健やかで、明るい未来をカタチにする

売上高  
1,270億円

営業利益  
96億円

売上高営業利益率  
7.6%

海外売上高比率  
40%超

### 2 中長期の経営戦略

#### 1. スパイス＆ハーブの研究加速

コアコンピタンスの進化に向け、栽培技術獲得や産地開発への取組みを深める

#### 3. お客様視点での研究開発強化

多様化するニーズの変化に対応し、高付加価値製品の開発・販売を推進

#### 2. グローバル事業拡大

世界中の食卓に自然としあわせを届けるべく、各国市場への販売強化を推進

#### 4. 人財育成と業務改革

グローバル人財・デジタル人財・研究者等の育成と生産性向上に向けた事業構造改革

### 3 対処すべき課題

#### ① 原材料価格高騰への対応

- ・ 原材料・エネルギー価格の高い水準での推移に備える
- ・ 価格改定と高付加価値製品販売による収益力強化

#### ② 消費行動・市場構造の変化対応

- ・ お客様の節約志向に対応した製品・マーケティング戦略
- ・ 個人の嗜好や価値観の多様化への柔軟かつスピーディな対応

#### ③ グローバル経営基盤の強化

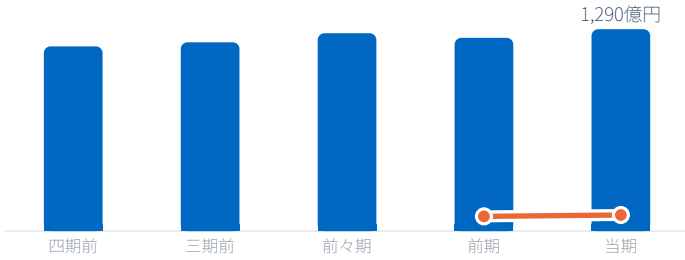
- ・ 地政学リスク高まりへの事業継続体制構築
- ・ 監査等委員会設置会社への移行による迅速な意思決定体制整備

#### 面接で使えるポイント

- ・ スパイス・ハーブ業界で2043年に海外売上高比率40%超目指す野心的事業展開
- ・ 創業理念『美味求真』と『食卓に、自然としあわせを。』の企業理念で社会課題解決に貢献
- ・ 第3次中期経営計画で非財務目標を掲げ、SDGs達成と持続可能な未来創造へ取組み

証券コード 2805

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

スパイスを原料とする食料品の製造・販売を主力事業とする食品メーカー

主力事業・セグメント

- ・国内 89.4%
- ・海外 10.6%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高1,290億円の事業規模

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高  
1,290億円

営業利益率  
8.0%

財務健康度  
56点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 52.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
697万円

食料品内 49位/120社

平均年齢  
41.4歳

食料品内 58位/121社

平均勤続  
13.8年

食料品内 76位/121社

女性管理職  
12.3%

食料品内 41位/106社

男性育休  
100.0%

食料品内 29位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

